

霞ヶ丘技芸学院 学院年表

西暦	和暦	学院の誕生から今日まで（敬称略）
1915年	大正 4年	学院の前身、「編物手芸の会」発足（指導者：柴田たけ、梶谷蝶子）
1949年	昭和 24年	東京都麻布霞町22番地に霞ヶ丘技芸学院設立（学院長：柴田たけ、副学長：梶谷蝶子）
1951年	昭和 26年	主婦の友社より「流行手芸百種」発刊
1952年	昭和 27年	柴田学院長、日本編物協会（現・社団法人）の理事長に就任 堀節子、学院の講師に就任 この頃より講師を各地の公共団体文化部、編物学校へ出講し レース普及に努める
1954年	昭和 29年	主婦の友社より「レース編物独習書」発刊
1955年	昭和 30年	新校舎落成（落成式典に故・高松宮殿下・同妃殿下御臨席） 柴田学院長がNHKラジオ及び教育テレビを担当
1956年	昭和 31年	全国家庭科教育協会主催・文部省後援で高等学校教員を対象とした「毛糸編物夏期講習会」を開催（以降、対象を小中学校まで広げ昭和52年までの20年間開催）
1957年	昭和 32年	堀節子グループを併設
1960年	昭和 35年	銀座ヤマハホールにてファッションショー開催（昭和39年まで4年間毎年開催）
1964年	昭和 39年	毛糸編物技能検定試験開始 堀講師（財）日本編物協会検定審査委員に就任（以降、技術委員、理事、常任理事を歴任し、現・顧問）
1965年	昭和 40年	学院にて卒業作品展・バザーを開催（以降年中行事となる）
1967年	昭和 42年	柴田学院長、勲五等宝冠賞を受賞
1968年	昭和 43年	柴田学院長、厚生大臣賞を受賞 レース編物技能検定試験開始 堀講師、日本手芸作家クラブ会員に認定（以降都内有名デパートにて毎年新作を発表） 堀講師、婦人専門誌に寄稿
1972年	昭和 47年	梶谷副学長、勲五等端宝賞を受賞
1974年	昭和 49年	柴田学院長ご勇退、新学長に梶谷副学長が就任 学院主任講師に堀講師就任 堀講師、法務省及び労働省の展示品審査委員に就任
1977年	昭和 52年	梶谷学院長、施設長を兼任
1979年	昭和 54年	梶谷学院長ご勇退、新学長に堀節子就任 堀学院長、社会福祉法人家庭授産奨励会理事に就任
1987年	昭和 62年	霞ヶ丘レース研究会結成（会長：堀節子）
1989年	平成 元年	銀座画廊にて展示会開催（以降隔年毎に開催）
1992年	平成 4年	品川区上大崎3丁目3-9-513に移転
1997年	平成 9年	写真集「LACE」出版
1999年	平成 11年	広瀬光治ニツ工房を併設
2005年	平成 17年	広瀬講師、社会福祉法人家庭授産奨励会理事に就任 広瀬講師、社団法人日本編物文化協会副会長に就任
2006年	平成 18年	堀学院長ご勇退・新学院長に広瀬光治就任
2007年	平成 19年	新校舎落成、東京都港区三田5丁目10-13に移転